

## 目次

<b>ACCELL/Web</b> .....	<b>2</b>
ACCELL/SQL アプリケーション Web 化への最短経路.....	2
JSP, Servlet, JavaScript による迅速な Web 対応.....	2
既存資産の有効活用 .....	2
ACCELL/Web Developer.....	3
ACCELL/Web Conversion Utility.....	3
ACCELL/Web Application Server.....	3
Web アプリケーションを簡単に実現 .....	3
柔軟なランタイム・アーキテクチャ.....	4
低リスクでの機能拡張 .....	5

# ACCELL/Web

## ACCELL/SQL アプリケーション Web 化への最短経路

ACCELL/Web は RAD ツールである ACCELL ファミリーの新製品で、ACCELL/SQL アプリケーションから Web アプリケーションへの移行をわずか数日から数週間という短期間で行う事ができるソリューションです。

通常 ACCELL/SQL のアプリケーションを Web 対応させるためには、書き直すのに高いコストと工数が必要になりますが、ACCELL/Web では迅速かつ簡単に GUI のビジネスアプリケーションを提供し、ブラウザを介していつでもどこでも閲覧可能なアプリケーションへと拡張します。更に、ACCELL/Web では運用実績のある既存の ACCELL/SQL アプリケーションを使用しているため、メンテナンスコストを縮小し、開発生産性も向上します。

ACCELL/WEB では既存の ACCELL/SQL アプリケーションにほんのわずかな修正を加えることで、Web アプリケーションを構築することができます。ACCELL/WEB によって、キャラクターベースのアプリケーションを書き直すことなく最新の Java プラットフォームへと対応させることができます。また、現在稼働中の ACCELL/SQL アプリケーションも平行して運用することが可能なので、移行に伴うリスクも最小となります。

## JSP, Servlet, JavaScript による迅速な Web 対応

ACCELL/Web は、既存のビジネスアプリケーションの Web 化をお考えのお客様には最高のソリューションです。

ACCELL/Web は、JSP, Servlet, JavaScript を用いて、レガシーな ACCELL/SQL アプリケーションと最新のインターネット Java テクノロジーとの橋渡しをします。ACCELL/Web では ACCELL/SQL フォームを Web アプリケーションで使用するために JSP に変換します。生成された JSP フォームは ACCELL/SQL のフォームと同じように動作し、既存のアプリケーションと同様の機能を提供します。

## 既存資産の有効活用

ACCELL/Web は既存の ACCELL/SQL 製品と統合される次の 3 つの製品から構成されています。

### **ACCELL/Web Developer**

既存の ACCELL/SQL アプリケーションのビジネスルールと機能に基づき Web アプリケーションを生成します。

### **ACCELL/Web Conversion Utility**

既存のアプリケーションフォームから素早く簡単に Web ページを生成します。

### **ACCELL/Web Application Server**

ACCELL/Web アプリケーションを稼働させるマルチユーザタイプのアプリケーションサーバです。このサーバは ACCELL/Web サーブレット・インタフェースと通信し、元の ACCELL/SQL アプリケーションの全機能を維持します。顧客がアプリケーションにおいてカスタムメイドの c-フックを利用している場合、c-フック・ライブラリと ACCELL/Web Application Server( AWAS )を簡単に再リンクする事ができ、それらの機能を取り込むことができます。

ACCELL/Web Application Server には高性能の Web アプリケーションサーバ Unify eWave Engine が含まれています。Unify eWave Engine は ACCELL/Web 通信サーブレットを稼働するために必要な Java サーブレット・エンジンの役割を果たしています。ACCELL/Web サーブレットは、ユーザのウェブ・ブラウザと対話して、ユーザのブラウザからサーバの ACCELL/Web アプリケーションに送られ、また、ACCELL/Web アプリケーションからブラウザに送られる全ての情報の受け渡しを行います。

## Web アプリケーションを簡単に実現

ACCELL/Web アプリケーションは 3 つのコンポーネントから構成されています。

- ・ ユーザインターフェースを提供する Web ページと関連する JavaScript
- ・ ビジネスロジックを定義したアプリケーションのコンポーネント
- ・ Web ページとビジネスロジックコンポーネント間の通信を行う ACCELL/Web サーブレット

ACCELL/Web サーブレットは ACCELL/Web 製品の一部として提供され、カスタマイズの必要はありません。アプリケーションのビジネスロジックコンポーネントは、既存の ACCELL/SQL アプリケーションのコンポーネントと全く同じものです。

ほとんどの場合、ACCELL/Web のユーザは、ACCELL/SQL のユーザと同じアプリケーションを使用することになります。つまりサポート、メンテナンスする対象は単一のソースコードを持つアプリケーションであり、このことはアプリケーションの変更や機能拡張における効率面で、大変大きなメリットだと言うことができます。開発者は ACCELL アプリ

ケーションを変更することなく、フロントエンドの JSP に機能を追加することができます。例えばブラウザに製品のイメージを表示したい場合には、DB の中にイメージデータとファイル名を格納しておき、JSP でファイルを検索し、読み込んだ画像をブラウザに表示することができます。

ACCELL/Web アプリケーションの Web ページ・コンポーネントは、まず ACCELL/Web 変換ユーティリティによって生成されます。このユーティリティは、ACCELL/SQL アーカイブとリンク・ファイルを使って、各フォームに対応する JSP ファイルを生成します。生成されたページには、オブジェクトの配置やサイズ、ビヘイビアに加え、クライアント側での入力チェックなども含まれます。

開発者はテンプレートを利用することで、生成された JSP ファイルに好みの Look&Feel に合わせたイメージとカラースキーマを加えることができます。コンバージョンの際に指定されるデフォルトの項目としては、背景色、壁紙、フォントスタイル（ボールド体、プリンキングその他）ヘッダー、フッター、メニュー項目、JavaScript で書かれたフィールド入力チェック、それからキャッシュレコードセット・ナビゲーションなどの設定が含まれます。

コンバージョンの後で、JavaScript や HTML のほか、製品に含まれる ACCELL/Web Class ライブラリからの関数呼出しなどを追加することによって、生成された JSP コードをさらに機能拡張することができます。

### 柔軟なランタイム・アーキテクチャ

ACCELL/Web では、さまざまな構成で ACCELL/Web アプリケーション・コンポーネントを実装することができます。一般的には Web サーバと ACCELL/Web アプリケーションサーバを別々のサーバに分けますが、もっともシンプルな構成では一つのマシンの上に全てを実装することもできます。逆に極端なケースでは、ACCELL/Web を構成する主要なレイヤー（Web サーバ、Java アプリケーションサーバ、ACCELL/Web アプリケーションサーバ、DBMS）を、それぞれ別のマシン上で実行することも可能です。

コンバージョンのプロセスにおいては、JSP 形式の Web ページと関連するファイル全てを含んだ WAR ファイル（Web Application Archive）が生成されます。ACCELL/Web アプリケーションにアクセスするためには、この WAR ファイルを Unify eWave Engine 上に実装する必要があります。

ユーザが Web ブラウザからアプリケーションの最初の画面を呼び出すと、ACCELL/Web サーブレットが ACCELL/Web ADMN と通信し、個別のユーザ・セッション毎に AWAS プロセスを起動します。全てのトランザクションとビジネスロジックが AWAS のインスタンスによって個々のユーザのために管理され、アプリケーションの情報は ACCELL/Web サーブレットを通して AWAS からユーザの Web ブラウザへと手渡されます。

ユーザにとって ACCELL/Web アプリケーションの操作は、ブラウザ経由でのインターフェイスになることを除けば既存の ACCELL/SQL アプリケーションのものと全く同じです。ユーザがブラウザからアプリケーションを終了させると、対応して動作していた AWAS もプロセスを終了し、以降のユーザのためにリソースを解放します。

### 低リスクでの機能拡張

ACCELL/SQL アプリケーションの Web 対応には、高価でリスクなアプリケーション再構築をする必要がありません。ACCELL/Web は ACCELL/SQL アプリケーションを Web 対応させ、ユーザの要求に合わせた GUI を実現するための、最も効果的で効率的な手段です。ACCELL/Web によって Unify 製品のユーザは、既存の ACCELL/SQL アプリケーションに業界標準の Java プラットフォームを融合する事で、通常何ヶ月あるいは何年もかかるアプリケーションの Web 対応を、たった数週間で、しかも最小限のリスクで行えるようになりました。